



報道関係者様各位

2021年12月17日

NO.20211217

株式会社カスタムジャパン

## 電動バイクの普及に向けて2022年よりeXsの実証実験を開始 カーボンニュートラル促進事業の一環として 実証実験により性能面や利用状況などを調査 航続距離100kmのスペックを持つ「eXs CARGO (エクスカーゴ)」で検証

「ノル人をつくる」をコンセプトに、日本全国に向けてモーターパーツの販売事業を中心に展開する株式会社カスタムジャパン（本社：大阪市、代表取締役社長：村井基輝）は、走行時に二酸化炭素（CO2）を排出しない電動二輪車（電動バイク）の普及に向けた実証実験を2022年1月から開始いたします。デリバリー事業者や卸売市場に電動バイクを貸し出し、性能面や利用状況などを調査していきます。

カスタムジャパンは、半世紀近くにわたり「オートバイ部品の供給」という立場で、二輪業界とともに歩んで参りました。時代に応じたサービスを行ってきた中で、今まさに大きな変革期を迎えております。昨今頻発する異常気象の原因の一部とされる地球温暖化を意識した時流により、世界的に電動化への推進が叫ばれていますが、日本でも実証実験などが各自治体などで行われる動きが始まり、カーボンニュートラル推進の一つとして多くのモビリティが電動化へシフトする傾向が見られるようになりました。そんな中、すでに卸売市場など車両乗り入れが「電動車両」のみに変更になっているところがあるのが現状です。さらに広大な工場内での移動用や公園などの公共施設、大規模娯楽施設などからも要望の声が上がっているなど、ガソリン車両ではなくEV車両の問い合わせが急速に高まりつつあります。

そのような時代の流れに対応すべく、カスタムジャパンでは電動モビリティ事業として電動キックボードの「eXs」シリーズを昨年よりリリースしておりますが、今回その第2弾として電動バイクの取り扱いを開始することとしました。電動バイクは電気自動車（EV）と比べて車体が小さく、バッテリーの搭載量に制約がありました。また通勤用などのスクーターは高額品が敬遠されがちですが、バッテリーの高性能低価格化は未だ難しいのが現状です。そのため航続距離を長くすることが難しく、充電の手間と合わせて普及のハードルになっています。加えて業務用車両では航続距離や充電時間、回数などが電動バイクを利用する上で重要な課題となってきます。そこで航続距離100kmのスペックを持つeXs CARGOを実験車両として提供し、様々な課題やデータを集めることで電動車両の開発にフィードバックしていくことが今回の実証実験の目的です。

### ● eXs CARGO1 (エクスカーゴ ワン)

信頼性の高いボッシュ製モーターを搭載しているのが特徴です。また巨大なリヤボックスを装備しているのが特徴ですが、デリバリーの業務に通用する高い容量を確保。保温、保冷が出来るオプションのバッグも用意しました。コロナ禍により需要が増えたデリバリー業界での使用を想定しています。

【SPEC】 ■モーター定格出力:0.6kW ■航続距離:100km ■最高時速:45km/h (デリバリー向け速度制限リミッター) ■装備:大型収納ボックス、前後ディスクブレーキ、LEDヘッドランプ&テールランプ、LEDウインカー、デジタルメーター、USBコネクター ■タイヤサイズ F/R = 120/70R12



### ● eXs CARGO2 (エクスカーゴ ツー)

エコでパワフルなモーターとバッテリーを搭載した電動バイクです。剛性があり、しっかりとした作りの前後キャリアを標準装備しているのが最大の特徴です。新聞配達をはじめ幅広い配達業務などで活用していただけることを想定した装備などを備えています。

【SPEC】 ■モーター定格出力:1.0kW ■航続距離:100km ■最高時速:80km/h ■装備:前後大型キャリア、前後ディスクブレーキ、LEDヘッドランプ&テールランプ、LEDウインカー、デジタルメーター、USBコネクター ■タイヤサイズ F/R = 120/70R12



【本件に関するお問合せ】 株式会社カスタムジャパン

大阪市中央区日本橋 2-9-16 日本橋センタービル 6F TEL: 06-6634-1739 FAX: 06-6634-8239 プレス担当: 梶岡